

子どもの心の診療 中央拠点病院事業報告

平成21年3月26日



 国立成育医療センター
National Center for Child Health and Development

1

平成20年度事業報告

◆都道府県拠点病院とのネットワーク構築

①ネットワーク会議

- ・第1回会議開催（平成20年10月24日）
- ・各拠点病院による事業計画等の概要説明
- ・子どもの心の診療に関連する課題、事業展開、事業評価に関する議論

⇒来年度予定（2回/年 5月および12月頃を予定）

②ホームページ開設

（一般向けページ、拠点病院向けページ（会員専用サイト）

の作成）

- ・一般向けページおよび拠点病院向けページ開設
- ・一般向けページの追加機能作成中

⇒来年度予定（関係する研究等の報告書を掲載予定）

2

◆ 成育医療センターにおける研修事業

- ① ネットワーク会議と同じ日に研修
 - ・ 医療関係者向け研修 : 「虐待について」
 - ・ 都道府県担当者向け研修 : 「発達障害の最近の考え方」

- ② 各都道府県拠点病院からの依頼による研修
 - ・ 大阪府立精神医療センター松心園 へ1日研修
(平成20年5月27日)

⇒ 来年度予定

 - ・ 長崎県立こども医療福祉センター
臨床心理士1名の実地研修 (2~3日程度) 予定

3

◆ 専門家派遣事業

- ① 重大な社会的問題への専門家派遣
 - ・ 今年度は該当なし

- ② 講師紹介事業または講師派遣
 - ・ 大阪府立精神医療センター松心園 (平成21年1月9日)
「子どものうつと関連する行動の問題」
国立成育医療センターこころの診療部
医長 笠原 麻里

 - ・ 静岡県立こども病院 (平成21年1月30日)
「小児病院におけるコンサルテーション・リエゾン精神医学」
国立成育医療センターこころの診療部
医長 笠原 麻里

4

◆ 拠点病院からのコンサルテーション事業

- ① 拠点病院関係者の相談（電話相談、来院相談）
設定完了
- ② セカンドオピニオン外来（患者さんの来院相談）
設定完了

5

◆ 普及啓発・情報提供事業

- ① 拠点病院事業理解のためのパンフレット
やリーフレットの作成
 - ・ ポスターおよびチラシ作成（印刷中）
各拠点に配布予定

⇒ 来年度予定
シンポジウムの開催 12月か1月頃
- ② ホームページを通して情報提供

⇒ 来年度予定
コンテンツの充実



6

◆ 調査研究事業

①各拠点病院による受診患者の障害名などの実態把握

⇒来年度予定

平成21年度分を22年度初期に把握

②それを基にした共有データベース構築の可能性を検討

- ・事業評価に使える共通の年度統計の作成
- ・各拠点病院にて利用可能なデータベースの構築の可能性を探る

⇒来年度予定

平成21年度分を22年度初期に把握

③各拠点病院と地域の連携の実態を把握する

⇒来年度予定

平成21年度分を22年度初期に把握

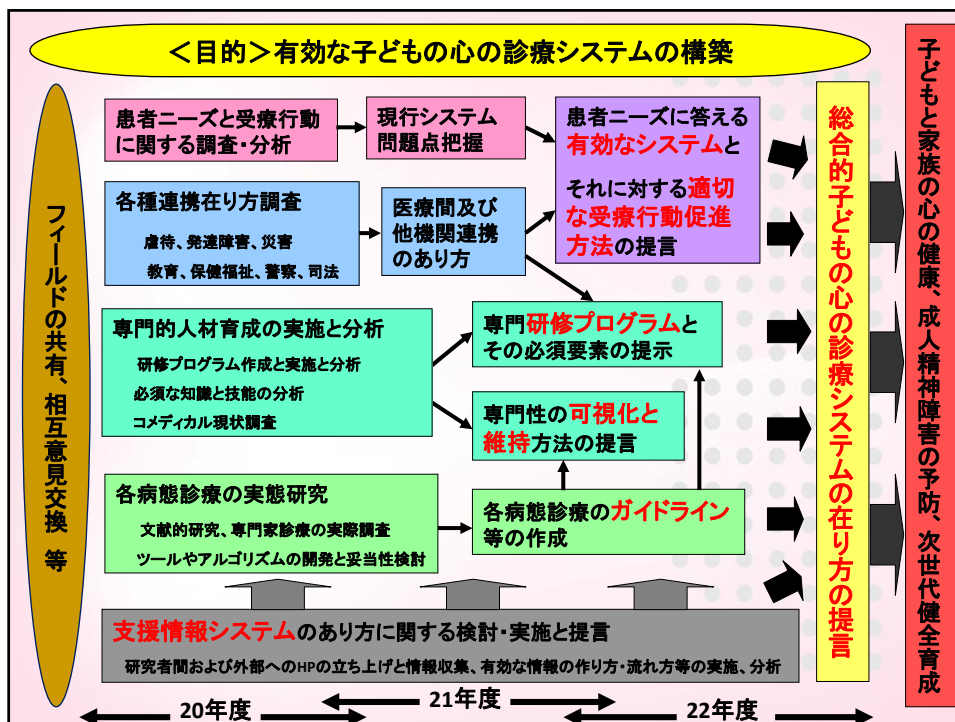
7

事業を支える研究に関する報告

平成20年度厚生労働科学研究 子ども家庭総合研究事業

子どもの心の診療に関する診療体制確保、専門的人材育成に関する研究

8



◆子どもの心の診療システムに関する研究

【目的】子どもの心の問題に気付いてから専門医療機関受診までの経緯および受診後の状況を明らかにして適切な受療に対する支援の在り方を探る

【方法】全国の子どもの心の診療専門医療機関15ヶ所(次スライド)を受診した患者さんの親に無記名のアンケート調査。最初の一週間のみ医師の記入と照合。

【期間】全受診者1ヶ月、初診のみ2か月

【対象数】各医療機関の最低数30とし、全体で3,000~4,000を目標とした(1月現在、3658通返送)

【分析】予備的に、11月末までに返送された2,085通を入力して分析を行った。